

技術・サービス

▷保有技術:アナログ回路設計技術。パワーエレクトロニクス応用技術(コンバータ、インバータ設計開発)。エンジン技術。車両システム技術。これらの技術を基にしたMBD用途の車両モデル開発技術。

サービス:車両モデル開発受託。MBDの為のモデル取得の為の加工・計測(提携企業との連携)。開発したプラントモデルによる組み込み制御開発(提携企業との連携)。

■製品:<右に弊社モデルの計算結果一例を示す> システムレベルの詳細度の低い制御開発用途のモデル

▷EV車両モデル、MGモデル、高圧バッテリーモデル、DCDCコンバータモデル、他。

▷エンジン車両モデル、エンジンモデル、トランスミッションモデル、他。

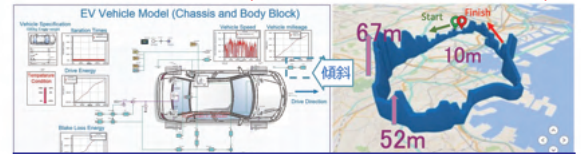
ユニットレベルの詳細度の比較的高い制御開発用途のモデル

▷三相ベクトル制御に対応したインバータ及びMGモデル。

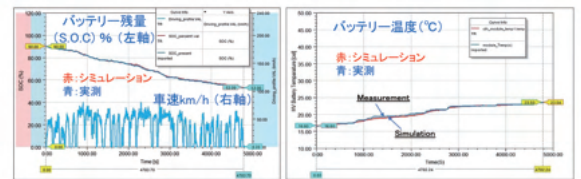
▷簡易燃焼エンジンモデル。インジェクタモデル。油圧ブレーキアクチュエータモデル。

<エンジンモデルは、バイオフェューエルや水素の転用が可能>

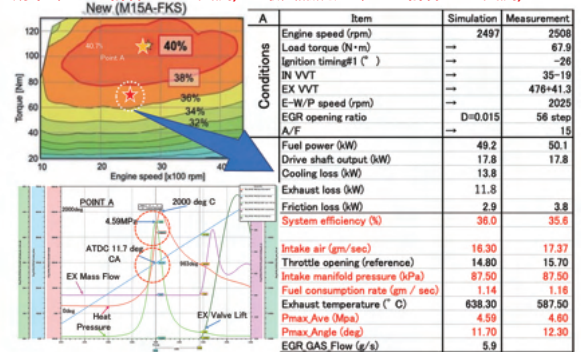
■ Li高圧バッテリー熱モデルを実装したEVモデル市街地走行 残S.O.C (53.9 計算/53.0 実測)%,バッテリー昇温 (6.94 計算/6.9 実測) °C



◆ 市街地(横浜近郊) 45.3km、走行時間1時間20分、傾斜・勾配を考慮



■ トヨタの新型3気筒エンジンの簡易燃焼を含むモデル 効率 (36.0 計算/35.6実測)%,最大燃焼圧 (4.59計算/4.6実測) MPa



強み

▷設立者は、大手半導体会社で5年、大手自動車会社で31年の研究開発の中で、車載半導体集積回路、集積化センサー、パワーエレクトロニクス、EVやHV車両の研究開発及び先進エンジンの研究開発の経験があります。その経験を活かし、経産省令和2年度「次世代自動車等の開発加速化に係るシミュレーション基盤構築事業」(産学連携事業)の受託や、同志社大学、日本大学、岐阜大学との共同研究、自動車技術会との連携開発。理化学研究所からの受託開発の実績があります。

メリット

▷OEMの車を手の内化したい、系列を超えてビジネスをしたいサプライヤー様へ、OEMでの経験と車両を表現できるモデルのご提供により、開発の効率化や売り込みの為の効果の見える化が可能。

▷小回りの効く体制で、①モデル開発の為の加工・計測、②モデル開発・同定、③(組み込み)制御開発をご提供。

企業名	株式会社デジタルツインズ			電話	055-960-7331
所在地	裾野市千福が丘3-11-1			FAX	
代表者名	代表取締役社長 辻 公壽	設立年月	2019年10月3日	URL	https://www.hp-digital-twins.com/
資本金	2,000千円	従業員数	3名	問合せ担当	代表取締役社長 辻 公壽
事業内容	シミュレーションモデル受託開発及び車両開発コンサルタント業務				
拠点(国内・海外)	千福事業所(裾野市)				
主要取引先	国立研究開発法人理化学研究所、(株)テクノプロ テクノプロデザイン社、さくらインターネット(株)、(株)ブロードバンドタワー				
認証・規格					